

# 平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに  
 重点的取組 3 将来の産業拠点をつくる

担当課名	分権政策部 都市活力企画室		
予算科目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

事業名	<b>計画調査事業</b>	事業開始年度	平成 26 年度
	新都市活力創出拠点のまちづくり ほか	根拠法令 条例 個別計画等	

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民、企業	新たな活力を創出し、都市の発展を牽引する拠点として、雇用の拡大や定住の促進に寄与するとともに、シビックコア地区周辺のサービス機能の強化を図る。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市		国、県、民間企業等	

### 3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	(1) 新都市活力創出拠点のまちづくりに向けた取組み ・ 平良・佐方地区の新機能都市開発に向け、必要な調査及び計画策定を行う。  【歳出】 新機能都市開発関係（平良・佐方地区） 報償費 630 千円 旅費 1,891 千円 委託料 61,000 千円 使用料及び賃借料 73 千円  新機能都市開発構想環境影響調査業務委託料 H27～H28（債務負担） 6,000千円 H27 0千円 H28 6,000千円					
	コスト情報（円）	項目	平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
直接事業費 A			15,357,000	63,594,000		
財源内訳						
国庫支出金						
県支出金						
借入金(市債)						
その他(使用料など)						
市(市税など)		15,357,000	63,594,000			
人件費(按分) B	人	1.00 人	8,511,000	2.00 人	17,298,000	
総事業費(A+B)			23,868,000	80,892,000		
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,680 人	117,680 人	117,182 人		
	② 市民1人当たり		203	690		
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H27目標値	備考
	活動	迅速で的確な情報収集				数値無し
	成果	社会環境変化に適合した的確な施策の実施				数値無し